

**【タムスロシン塩酸塩OD錠0.1mg・0.2mg「ケミファ」】**

**自動分包機耐久試験に関する資料**

**日本ケミファ株式会社**

●目的

タムスロシン塩酸塩OD錠0.2mg「ケミファ」の自動錠剤分包機から落下した際の耐久性試験を実施した。

●使用製剤

タムスロシン塩酸塩OD錠0.2mg「ケミファ」 Lot No.82001

●包装

セロポリ包装（分包資材：セロファン+ポリエチレン）

●使用機器

株式会社ユヤマ製 全自動錠剤分包機（YS-TR-250FDS）

●試験結果

製品名	カセット位置	検体数 (錠)	欠け数 (錠)	欠け面積		最大欠け 面積(mm <sup>2</sup> )
				1.0mm <sup>2</sup> 未満 (錠)	1.0mm <sup>2</sup> 以上 (錠)	
タムスロシン 塩酸塩 OD錠 0.2mg 「ケミファ」	上	50	11	11	0	0.2
	中	50	10	10	0	0.2
	下	50	14	14	0	0.3

●結果

タムスロシン塩酸塩 OD錠 0.2mg「ケミファ」を自動錠剤分包機で分包した場合、一目で分かる欠けの大きさ（1.0mm<sup>2</sup>以上の欠け）、割れは確認されなかった。

（分包日：2010.11.16 割れ欠けの目視検査日：2010.11.17）

日本薬品工業株式会社：自動錠剤分包機耐久性試験に関する資料（社内資料）